

道 路 附 属 施 設

個 別 施 設 計 画

令 和 4 年 1 2 月



**福島市**  
FUKUSHIMA CITY

## 目 次

<u>1. 対象施設</u> . . . . .	1
<u>2. 附属物の現状と課題</u> . . . . .	1～2
2.1 管理施設の現状 . . . . .	1
2.2 附属物の現状 . . . . .	1～2
<u>3. 附属物の維持管理の基本的な考え方</u> . . . . .	3～4
3.1 附属物管理の基本方針 . . . . .	3
3.2 管理施設の分類 . . . . .	3
3.3 点検方法・点検頻度 . . . . .	3～4
<u>4. 計画期間</u> . . . . .	4
<u>5. 対策の優先順位（補修計画の方針）</u> . . . . .	4～5
<u>6. 対策費用</u> . . . . .	5
<u>7. 附属物の状態、対策内容、実施時期</u> . . . . .	6～7
7.1 点検結果 . . . . .	6
7.2 対策内容と実施時期 . . . . .	7～8
<u>8. 記録</u> . . . . .	9
<u>9. 費用の縮減に関する方針</u> . . . . .	9
<u>10. 新技術等の活用方針</u> . . . . .	9～10

## 1. 対象施設

- ・この施設計画の対象とする附属物は、道路法第2条第2項に基づき道路附属物のうち、情報板以外を対象とする

## 2. 附属物の現状と課題

### 2.1 管理施設の現状

#### (1) 管理延長と主な施設数

道路区分	管理延長	標 識			照 明	防護柵
		片持ち式	路側式	門型		
市町村道	3,040.3km	302	9	1	3,068基	268,268m

### 2.2 附属物の現状

#### ①道路標識

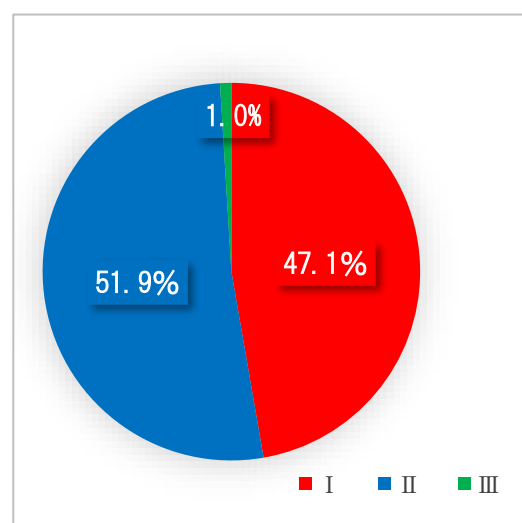
平成28年度～平成29年度に点検が完了した。

#### ・点 検 状 況

	標 識				計
	I	II	III	IV	
H28	35	27	1	0	63
H29	112	134 (1)	2	0	248
H30	-	-	-	-	0
R元	-	-	-	-	0
合計	147	161 (1)	3	0	311 (1)

( ) 内は門型標識の数

#### ・健全度評価分布



## ②道路照明灯

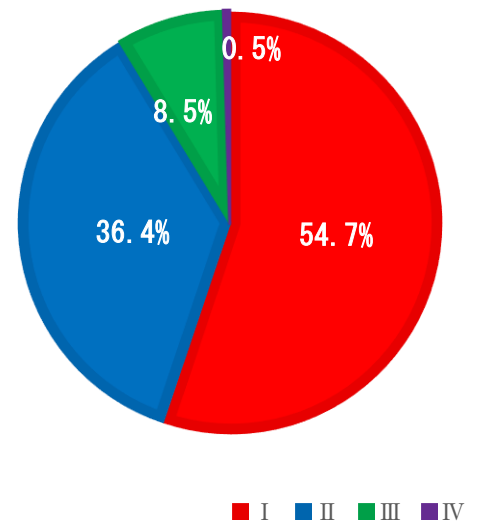
平成28年度～令和4年度に792基の点検を実施。

なお、残り2,276基の点検は令和8年度までに完了予定。

### ・点検状況

	照 明 灯					計
	I	II	III	IV		
H28	104	58	33	0		195
H29	-	-	-	-		0
H30	181	110	1	3		295
R元	67	20	2	0		89
R2	30	62	12	0		104
R3	19	13	12	0		44
R4	32	25	7	1		65
合計	433	288	67	4		792

### ・健全度評価分布



## ③健全度の判定区分について

優先順位	区分		定義
低い ↑ ↓ 高い	I	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
	II	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態
	III	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
	IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

### 3. 附属物の維持管理の基本的な考え方

#### 3.1 附属物管理の基本方針

附属物の個別施設計画の策定にあたっては、点検結果を踏まえた適切な措置を行うことで、第三者等への被害を発生させず、安全で合理的な管理を目指す

#### 3.2 管理施設の種類

・ 附属物に生じる事象の区分に応じて分類

代表的な附属物の種類		区分	事象
道路標識	F型、逆L型、T型及び高所に設置された単柱式又は複柱式	主に片持ち式の附属物（以下「片持ち式」）	落下、転倒事象の恐れがある附属物
	単柱式、複柱式（片持ち式に分類したものは除く）	主に路側式の附属物（以下「路側式」）	転倒事象の恐れがある附属物
	門型支柱を有する大型の道路標識	門型標識（以下「門型」）	落下、転倒事象の恐れがある門型標識
道路照明	逆L型、Y型、直線型電柱及び信号共架式	主に片持ち式の附属物（以下「片持ち式」）	落下、転倒事象の恐れがある附属物
防護柵	車両用防護柵、横断防止柵、転落防止柵	主に路側式の附属物（以下「路側式」）	転倒事象の恐れがある附属物

### 3.3 点検方法・点検頻度

#### ・ 標識

区分	点検方法	点検頻度（案）
片持ち式	巡視の機会を通じた状況把握	
	詳細点検	10年に1度
	中間点検	5年に1度 (詳細点検の補完のために中間的時期に実施)
路側式	巡視の機会を通じた状況把握	
門型	詳細点検	5年に1度

#### ・ 照明

区分	点検方法	点検頻度（案）
テーパーポール 直線型 共架型	巡視の機会を通じた状況把握	
	詳細点検	10年に1度
	中間点検	5年に1度 (詳細点検の補完のために中間的時期に実施)

#### ・ 防護柵

区分	点検方法	点検頻度（案）
路側式	巡視の機会を通じた状況把握	

### 4. 計画期間

- ・ 当該個別施設計画の計画期間は、7年間とする

## 5. 対策の優先順位（補修計画の方針）

### ①道路標識修繕の優先順位の考え方について

点検対象部材の部材単位での健全性の診断と道路施設毎の健全性の診断を行い、損傷が大きいものから順次修繕する。

### ②道路照明灯の優先順位の考え方について

総点検要領及び定期点検要領に基づき、1級・2級市道及びその他市道の主要路線について優先的に点検を実施し全灯点検を行い損傷が大きいものから順次修繕する。

### ③道路防護柵の優先順位の考え方について

日常的なパトロールにより、損傷状況、路線の重要性、交通量等を考慮し修繕や交換の優先順位を決定する。

## 6. 対策費用

平成28年度～令和4年度までに点検した結果、修繕が必要と判断された道路附属施設の費用であり、今後の点検で費用増が見込まれる。

① 道路標識      15基      概算費用 24,000千円

② 道路照明灯    71基      概算費用 86,000千円

※但し、道路照明灯は、3,068基中、令和4年度までに点検完了した792基のうち修繕が必要と判断したもの。今後の点検で要対策箇所の増加する可能性有

③ 道路防護柵    未定

- ・ 計画期間に要する対策費用の概算額や今後の投資計画等を整理する

## 7. 附属物の状態、対策内容、実施時期

### 7.1 点検結果

- ・ 平成 28 年度～令和 4 年度に点検した道路標識 312 基、道路照明灯 792 基の点検結果は以下のとおり

種類	区分	対策不要	要対策
標識	片持ち式	288 基	14 基
	路側式	8 基	1 基
	門型	1 基	無し
照明	テーパーポール等	721 基	71 基



## 7.2 対策内容と実施時期

番号	種 類	区 分	路 線 名	場 所	点 検 実施時期 (又は把握)	対 策 要 否	措 置 内 容	措 置 実施時期	対策年次	
1	標識	片持ち式	市道烏川・大笹生線	福島市 下野寺字原	地内	平成29年度	要	再塗装	令和5年度	
2	標識	片持ち式	市道烏川・大笹生線	福島市 笹木野字原端	地内	平成29年度	要	再塗装	令和5年度	
3	標識	片持ち式	市道烏川・大笹生線	福島市 笹木野字原端	地内	平成29年度	要	更新	令和3年度	R3 済
4	標識	片持ち式	市道烏川・大笹生線	福島市 大笹生字桜内	地内	平成29年度	要	更新	令和3年度	R3 済
5	標識	片持ち式	市道小田・荒井線	福島市 小田字石田	地内	平成29年度	要	再塗装	令和7年度	
6	標識	片持ち式	市道足王前・地藏原線	福島市 佐原字下半内	地内	平成29年度	要	再塗装	令和5年度	
7	標識	片持ち式	市道足王前・地藏原線	福島市 佐原字清水田	地内	平成29年度	要	再塗装	令和5年度	
8	標識	片持ち式	市道足王前・地藏原線	福島市 荒井字地藏原乙	地内	平成29年度	要	再塗装	令和5年度	
9	標識	片持ち式	市道佐原・折戸線	福島市 土船字雄立	地内	平成29年度	要	再塗装	令和7年度	
10	標識	片持ち式	市道佐原・折戸線	福島市 在庭坂字北林	地内	平成29年度	要	再塗装	令和8年度	
11	標識	片持ち式	市道佐原・折戸線	福島市 在庭坂字瀬戸原	地内	平成29年度	要	再塗装	令和6年度	
12	標識	片持ち式	市道南町・稲場線	福島市 烏谷野字天神	地内	平成29年度	要	再塗装	令和6年度	
13	標識	片持ち式	市道下染屋・大沢線	福島市 大波字下染屋	地内	平成29年度	要	再塗装	令和6年度	
14	標識	片持ち式	市道町線	福島市 飯野町字後川	地内	平成29年度	要	再塗装	令和8年度	
15	標識	路側式	市道鎌田・笹谷線	福島市 北矢野目字江下	地内	平成28年度	要	更新	令和4年度	R4 済
16	照明灯	テーパーポール	市道湯野・平野線	福島市 飯坂町湯野字愛宕山	地内	平成28年度	要	塗装補修	令和4年度	R4 済
17	照明灯	テーパーポール	市道湯野・平野線	福島市 飯坂町湯野字道角	地内	平成28年度	要	更新	令和4年度	R4 済
18	照明灯	テーパーポール(橋梁)	市道湯野・平野線	福島市 飯坂町湯野字川留	地内	平成28年度	要	ボルト更新	令和4年度	R4 済
19	照明灯	テーパーポール(橋梁)	市道湯野・平野線	福島市 飯坂町湯野字川留	地内	平成28年度	要	ボルト更新	令和4年度	R4 済
20	照明灯	テーパーポール	市道前野・志和田線	福島市 飯坂町東湯野字外畑	地内	平成28年度	要	更新	令和4年度	R4 済
21	照明灯	テーパーポール(橋梁)	市道高館・六角線	福島市 飯坂町湯野字砂原	地内	平成28年度	要	ボルト更新	令和4年度	R4 済
22	照明灯	テーパーポール(橋梁)	市道高館・六角線	福島市 飯坂町字大和田	地内	平成28年度	要	安定器・自動点滅器交換	令和4年度	R4 済
23	照明灯	テーパーポール(橋梁)	市道北沢又・鎌田線	福島市 笹谷字南金谷	地内	平成28年度	要	更新	令和5年度	R4 済
24	照明灯	テーパーポール	市道北沢又・鎌田線	福島市 飯坂町平野字堂ノ前	地内	平成28年度	要	更新	令和5年度	R4 済
25	照明灯	テーパーポール	市道北沢又・鎌田線	福島市 飯坂町平野字北	地内	平成28年度	要	パッキン交換	令和5年度	
26	照明灯	テーパーポール	市道北沢又・鎌田線	福島市 飯坂町平野字伊勢保	地内	平成28年度	要	パッキン交換	令和5年度	
27	照明灯	テーパーポール	市道鎌田・笹谷線	福島市 南矢野目字下菅原	地内	平成28年度	要	更新	令和4年度	R4 済
28	照明灯	テーパーポール	市道鎌田・笹谷線	福島市 北矢野目字徳元田北	地内	平成28年度	要	更新	令和4年度	R4 済
29	照明灯	テーパーポール	市道鎌田・笹谷線	福島市 北矢野目字田中	地内	平成28年度	要	断面修復	令和4年度	R4 済
30	照明灯	直線ポール	市道鎌田・笹谷線	福島市 鎌田字熊ノ前	地内	平成28年度	要	ボルト更新	令和4年度	R4 済
31	照明灯	テーパーポール(橋梁)	市道鎌田・笹谷線	福島市 鎌田字舟戸前	地内	平成28年度	要	ボルト更新	令和4年度	R4 済
32	照明灯	テーパーポール(橋梁)	市道鎌田・笹谷線	福島市 鎌田字舟戸前	地内	平成28年度	要	ボルト更新	令和4年度	R4 済
33	照明灯	テーパーポール(橋梁)	市道泉・前原線	福島市 泉字川原前	地内	平成28年度	要	アンカー部補修	令和4年度	R4 済
34	照明灯	テーパーポール(橋梁)	市道泉・前原線	福島市 泉字川寒川原	地内	平成28年度	要	更新	令和5年度	
35	照明灯	テーパーポール	市道泉・前原線	福島市 泉字川寒下川原	地内	平成28年度	要	断面修復	令和5年度	
36	照明灯	テーパーポール	市道泉・前原線	福島市 南矢野目字高畑	地内	平成28年度	要	更新	令和5年度	
37	照明灯	直線型ポール	市道北沢又・丸子線	福島市 御山字古屋敷	地内	平成28年度	要	パッキン交換	令和5年度	
38	照明灯	テーパーポール	市道仁井田・笹谷線	福島市 笹木野字北寺畑	地内	平成28年度	要	更新	令和6年度	
39	照明灯	テーパーポール	市道仁井田・笹谷線	福島市 笹木野字北原	地内	平成28年度	要	更新	令和6年度	
40	照明灯	直線型ポール	市道仁井田・笹谷線	福島市 北沢又字古屋敷	地内	平成28年度	要	更新	令和6年度	
41	照明灯	直線型ポール	市道仁井田・笹谷線	福島市 笹谷字町東	地内	平成28年度	要	ボルト更新	令和6年度	
42	照明灯	直線型ポール	市道仁井田・笹谷線	福島市 笹谷字中島田	地内	平成28年度	要	更新	令和6年度	
43	照明灯	テーパーポール(橋梁)	市道松川畑・段ノ腰線	福島市 鎌田字半在家	地内	平成28年度	要	更新	令和6年度	
44	照明灯	テーパーポール	市道松川畑・段ノ腰線	福島市 鎌田字卸町	地内	平成28年度	要	更新	令和6年度	
45	照明灯	テーパーポール	市道松川畑・段ノ腰線	福島市 鎌田字卸町	地内	平成28年度	要	更新	令和7年度	
46	照明灯	テーパーポール	市道松川畑・段ノ腰線	福島市 鎌田字卸町	地内	平成28年度	要	更新	令和7年度	
47	照明灯	テーパーポール	市道松川畑・段ノ腰線	福島市 鎌田字卸町	地内	平成28年度	要	更新	令和7年度	
48	照明灯	テーパーポール	市道松川畑・段ノ腰線	福島市 鎌田字卸町	地内	平成28年度	要	更新	令和7年度	
49	照明灯	直線型ポール(歩道)	市道太平寺・山口線	福島市 御山町(信天山児童公園)	地内	平成30年度	要	更新	令和3年度	R3 済
50	照明灯	直線型ポール(歩道)	市道太平寺・山口線	福島市 御山町(信天山児童公園)	地内	平成30年度	要	更新	令和3年度	R3 済
51	照明灯	テーパーポール	市道曾根田・三本木線	福島市 桜木町	地内	平成30年度	要	更新	令和3年度	R3 済
52	照明灯	テーパーポール	市道南町・佐倉下線	福島市 成川字半夏田19-4	地内	平成30年度	要	更新	令和3年度	R3 済
53	照明灯	テーパーポール	市道南向台・黒岩線	福島市 南向台1丁目	地内	令和元年度	要	ポール補修	令和4年度	R4 済
54	照明灯	テーパーポール(橋梁)	市道南向台・黒岩線	福島市 小倉字字加登内	地内	令和元年度	要	ボルト更新	令和4年度	R4 済

番号	種類	区分	路線名	場所	点検実施時期(又は把握)	対策要否	措置内容	措置実施時期	対策年次
55	照明灯	テーパーポール	市道烏川・大笹生線A-203	福島市 桜本字桜下 地内	令和2年度	要	更新	令和9年度	
56	照明灯	テーパーポール(民地)	市道烏川・大笹生線D-021	福島市 大笹生字桜内 地内	令和2年度	要	灯具カバー交換	令和7年度	
57	照明灯	テーパーポール	市道太平寺・山口線A-028	福島市 森合町 地内	令和2年度	要	更新	令和8年度	
58	照明灯	Y型ポール	市道太平寺・山口線A-034	福島市 太田町 地内	令和2年度	要	ボルト更新	令和7年度	
59	照明灯	Y型ポール	市道太平寺・山口線A-035	福島市 太田町 地内	令和2年度	要	ボルト更新	令和7年度	
60	照明灯	Y型ポール	市道太平寺・山口線A-037	福島市 太田町 地内	令和2年度	要	ボルト更新	令和7年度	
61	照明灯	Y型ポール	市道太平寺・山口線A-038	福島市 太田町 地内	令和2年度	要	ボルト更新	令和7年度	
62	照明灯	テーパーポール	市道佐原・水保線A-052	福島市 土船字大志田 地内	令和2年度	要	電気設備開閉部交換	令和7年度	
63	照明灯	テーパーポール	市道方木田・太田町線A-056	福島市 太田町 地内	令和2年度	要	更新	令和8年度	
64	照明灯	デザインポール(橋梁)	市道方木田・太田町線A-775	福島市 矢剣町 地内	令和2年度	要	更新	令和8年度	R4 済
65	照明灯	デザインポール(橋梁)	市道方木田・太田町線A-776	福島市 矢剣町 地内	令和2年度	要	更新	令和8年度	R4 済
66	照明灯	添架型(電柱)	市道方木田・太田町線E-766	福島市 方木田字高屋 地内	令和2年度	要	更新	令和9年度	
67	照明灯	テーパーポール	市道南沢又・大森線E-12	福島市 大森字北滝ノ前 地内	令和3年度	要	更新	令和9年度	
68	照明灯	テーパーポール	市道土船・庭塚線A-46	福島市 在庭坂字神明前 地内	令和3年度	要	支柱塗装・ベースプレート塗装・灯具カバー交換・配線部金具交換	令和8年度	
69	照明灯	テーパーポール	市道土船・庭塚線A-48	福島市 桜本字川原 地内	令和3年度	要	ベースプレート塗装・灯具カバー交換	令和8年度	
70	照明灯	テーパーポール	市道土船・庭塚線A-50	福島市 土船字北谷地頭 地内	令和3年度	要	支柱塗装・ベースプレート塗装・灯具カバー交換	令和8年度	
71	照明灯	テーパーポール	市道足王前・地藏原線A-768	福島市 上名倉字石前 地内	令和3年度	要	更新	令和8年度	
72	照明灯	テーパーポール(橋梁)	市道足王前・地藏原線E-16	福島市 荒井字川石田 地内	令和3年度	要	更新	令和8年度	R4 済
73	照明灯	テーパーポール(橋梁)	市道足王前・地藏原線E-17	福島市 荒井字川石田 地内	令和3年度	要	更新	令和8年度	R4 済
74	照明灯	テーパーポール(橋梁)	市道足王前・地藏原線E-19	福島市 佐原字清水田 地内	令和3年度	要	更新	令和8年度	R4 済
75	照明灯	テーパーポール(橋梁)	市道足王前・地藏原線E-20	福島市 佐原字手代森 地内	令和3年度	要	更新	令和8年度	R4 済
76	照明灯	テーパーポール	市道成出西・南館線D-35	福島市 北沢又字出符 地内	令和3年度	要	配線接続部交換・電気設備開閉部交換	令和8年度	
77	照明灯	テーパーポール	市道成出西・南館線D-160	福島市 南沢又字上河原 地内	令和3年度	要	更新	令和8年度	
78	照明灯	テーパーポール	市道堀河町線B-50	福島市 八島町 地内	令和3年度	要	再塗装・電気設備開閉部交換	令和8年度	
79	照明灯	テーパーポール	市道古館・中赤館線C-034	福島市 飯坂町筑前 地内	令和4年度	要	更新	令和5年度	
80	照明灯	デザインポール	市道古館・中赤館線C-264	福島市 飯坂町筑前 地内	令和4年度	要	電気設備開閉部ボルト交換	令和9年度	
81	照明灯	デザインポール	市道古館・中赤館線C-265	福島市 飯坂町筑前 地内	令和4年度	要	灯具取付部ボルト交換	令和4年度	R4 済
82	照明灯	デザインポール	市道古館・中赤館線C-269	福島市 飯坂町一本松 地内	令和4年度	要	ボルト更新	令和9年度	
83	照明灯	デザインポール	市道古館・中赤館線C-272	福島市 飯坂町一本松 地内	令和4年度	要	電気設備開閉部ボルト交換	令和9年度	
84	照明灯	デザインポール	市道古館・中赤館線C-273	福島市 飯坂町一本松 地内	令和4年度	要	電気設備開閉部ボルト交換	令和9年度	
85	照明灯	デザインポール	市道古館・中赤館線C-274	福島市 飯坂町一本松 地内	令和4年度	要	更新(衝突痕有)	令和9年度	
86	照明灯	デザインポール	市道古館・中赤館線C-275	福島市 飯坂町一本松 地内	令和4年度	要	電気設備開閉部ボルト交換	令和9年度	

番号	種類	区分	路線名	場所	建設年	施設長	幅員	点検実施時期(又は把握)	対策要否	措置内容	措置実施時期	次回点検実施時期	概算事業費(千円)
A	標識	門型	市道清水町・浅川線	福島市 蓬萊町 地内	平成8年	20.0m	10.0m	平成27年度	II:否	—	—	令和4年度	—

## 8. 記録

- ・点検及び撤去・更新、交換、廃止等を行った際には、その内容と実施時期等の履歴を確実に記録し、これを保管する

## 9. 費用の縮減に関する方針

個別施設計画に基づき定期的に状況を把握し、早期段階での補修を実施することにより、更新及び部材の交換等を削減（延命化）、補修工法に新技術も積極的に取り入れコストの縮減を図る。

<以下門型標識における具体例>

門型標識は部材の発錆により健全評価Ⅱとなっているが、部材強度に影響を及ぼす腐食に進行する前に塗装補修等の修繕を行った場合、【更新：概算額 1,000 千円】に対し【修繕：概算額 500 千円】にて機能を回復できる。

## 10. 新技術等の活用方針

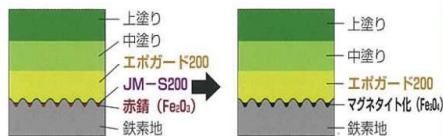
補修内容に応じ、他工法・更新等と比較検討を行いコストの削減が期待できる新技術について積極的な使用を推進していく。  
標識、照明灯修繕に効果が期待できる新技術を掲載する。

## ○エポガードシステム

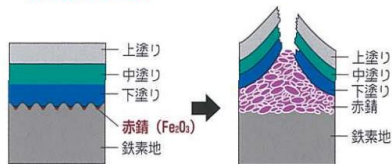
使用する状況 : 錆等の軽微な腐食の塗装補修

概要・効果・所見等 : 赤錆を緻密で安定な黒錆（マグネタイト）に転換する。ゆえにブラスト処理が不要のため、コストを抑えることができる。現場状況的に完全な養生や完全な錆の除去が難しいものも多々あるため、実用性が高いと思われる。

### エポガードシステム



### 一般重防食塗装



## ○SCFR 工法

使用する状況 : 鋼管柱根元部腐食の補強補修

概要・効果・所見等 : 炭素繊維を基材としたシートを接着剤で貼り付けて補強を行う。腐食部は錆による膨張や変形により、鋼材による補強だと加工・接着が難しく、交換を余儀なくされる場合がある。シートによる補強であれば追従性があり、対応できる状況が広がるため、交換と比較した際のコスト削減効果が期待できる。

